

平成24年7月25日

日本測地学会  
会員各位

日本測地学会  
講演会プログラム委員会

日本測地学会第118回講演会の開催及び講演申込みについて(通知)

盛夏の候ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、日本測地学会第118回講演会を下記のとおり開催することになりましたので、お知らせ致します。

講演を希望される方は、下記の申込方法にしたがって、提出期間中にお申込みください。

記

1. 講演会

(1)期 日 : 自 平成24年10月31日(水)  
至 同 年11月2日(金)

(2)場 所 : 仙台市福祉プラザ ふれあいホール  
<http://www.shakyo-sendai.or.jp/n/aboutus/plaza>  
〒980-0022 仙台市青葉区五橋2丁目12番2号  
TEL 022-213-6237

(3)問合せ先 : 東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター 太田雄策  
電子メール: ohta@aob.gp.tohoku.ac.jp、(左記@を半角の@に変えてください)  
TEL 022-225-1950

2. 講演申込、講演要旨作成提出要領

(1) 講演申込および講演要旨の提出期間 :

申し込み開始: 平成24年7月30日(月)

申し込み締め切り: 平成24年8月31日(金)必着

(昨年度から、講演申込と講演要旨の提出期間を同日にしました。また、今年度より申し込み開始日を設定しました。申し込み開始日以前は受け付けられませんので御注意下さい。)

## (2) 講演申込書・講演要旨の作成および提出

### (ア) 講演申込書および講演要旨のサンプルファイルの入手

下記URLから、それぞれのサンプルファイルを入手してください。

(インターネットを使用できない場合は、下記(カ)を参照してください)

<http://www.geod.jpn.org/contents/meeting/12FMapl-session-name.xls>

<http://www.geod.jpn.org/contents/meeting/12FMabs-session-name.doc>

なお、ファイル名の”session”、”name”の部分、それぞれ、申込講演区分名、申込者氏名に置き換えて(リネームして)ください。

### (イ) 講演申込書の記入

入手したサンプルファイルに必要な事項を記入してください。なお、学生の方は、学生優秀発表賞の審査対象としますので、忘れずに「学生」と明記してください。

また、今回の講演会では、例年通りのセッション区分に加えて、「世界の中の日本の測地学」と題した特別セッションを組みます。当特別セッションに関する講演は招待講演のみとなります。詳細については、別紙を御参照下さい。当セッションに招待講演として申し込む場合は、申込講演区分の欄で「特別セッション」を選択してください。

(Excel を使用できない場合は、下記(オ)を参照してください。)

### (ウ) 講演要旨の作成

提出された講演要旨をそのまま複写しますので、できる限り、上記URLから入手したサンプルファイルを使用して作成し、PDFに変換したものを提出してください。(PDFに変換できない場合は、MS-Wordファイルのままでも受けつけます。また、MS-Word を使用できない場合は、下記(オ)を参照してください。)

### (エ) 講演申込書・講演要旨の送付

講演申込書および講演要旨を一緒に、下記メールアドレス宛に、電子メール(添付ファイル)にて送付してください。なお、受信用メールサーバーの制限により、添付ファイルを含めた電子メールの全容量が10MBを超える場合は受信できません。10MBを超える場合は、ZIPなどのファイル圧縮ソフトウェアで圧縮するか、図表のサイズを小さくするなどして添付ファイルのファイル容量を小さくして、電子メール全体のファイル容量を10MB以下にしてから送付してください。

E-mail: [submit@geod.jpn.org](mailto:submit@geod.jpn.org) (左記@を半角の@に変えてください)

### (オ) Excel、MS-Word が使用できない場合

Excel が使用できない場合は、別紙の「書面による講演申込書様式」を参照して必要事項を記入したテキストファイルを作成し、上記メールアドレス宛に、電子メール(添付ファイル)にて送付してください。

また、MS-Word が使用できない場合は、別紙の「講演要旨記入様式」を参照して講演要旨を作成し、PDFフォーマットにて、同様に電子メールにて送付してください。

(カ) インターネットを使用できない場合

インターネットを使用できない場合は、別紙の「書面による講演申込書様式」および「講演要旨記入様式」を参照して講演申込書および講演要旨を作成し、下記宛にFAXあるいは封書にて送付してください。

〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-4 測量会館 (社)日本測量協会内  
日本測地学会事務局(TEL:03-5684-3358 FAX:03-5684-3366)  
(封筒には「第118回講演会講演申込書・講演要旨在中」と朱書き願います)

(3)その他

- ① 講演者は日本測地学会会員に限ります(招待講演を除く)。
- ② 講演の採否については、講演会プログラム委員会によって判断致します。本講演会の趣旨にそぐわない内容の講演については、ご発表頂けない場合もありますのでご了承ください。
- ③ 一人あたりの申込数は、口頭およびポスター発表を合わせて、2講演を上限とします(招待講演を除く)。
- ④ 口頭発表の講演時間は、1講演につき15分を予定していますが、講演数などにより変更になる可能性もあります。あるいは、口頭発表からポスター発表への変更をお願いする可能性もあります。
- ⑤ 講演申込書と講演要旨の講演題目は、同一にしてください。
- ⑥ 講演要旨では、結論を述べるなど、内容の充実を努めてください。
- ⑦ 講演要旨は、1講演2ページ以内としてください。
- ⑧ 2講演申し込まれる方は、1講演ごとに講演申込を行ってください。なお、同一著者が同一趣旨と判断される講演を複数申し込まれた場合は、まとめて1講演としての取扱いをさせていただきます。
- ⑨ 口頭発表の場合は、原則として発表者持参のPCを液晶プロジェクターに接続して行っていただきます。
- ⑩ ご不明な点は、prog@geod.jpn.org(左記@を半角の@に変えてください)宛に電子メールにてお問い合わせください。

3. 講演要旨集の事前頒布

講演会開催前に講演要旨集をご希望の方には、事前に頒布を致します(価格は2,000円を予定)。日本測地学会事務局まで10月19日(金)までに電子メール(nihonsokuchi@jsurvey.jp:左記@を半角の@に変えてください)にてお申し込みください。なお、講演要旨集は、講演会場

でも販売致します。

#### 4. 宿泊の予約

宿泊を希望される方は、各自で早めにご予約下さるよう、お願い致します。講演会プログラム委員会および事務局では、宿泊に関する斡旋等を行いませんので念のため申し添えます。

#### 5. 公開講座

(1) 日 時 : 平成24年11月3日(土) 13:30-16:20

(2) 場 所 : 東北大学 片平さくらホール

<http://www.tagen.tohoku.ac.jp/general/access/sakura-j.html>

(3) 講演テーマ:

「最新テクノロジーで探る東北地方太平洋沖地震の現場 ー海底、陸上、宇宙からー」

(4) 講師

藤本 博己(東北大学 災害科学国際研究所 教授)

「東北沖地震とその前後で海底はどう動いたか」

日置 幸介(北海道大学 理学研究院 教授)

「東北沖地震の前に起こったこと:8年前、2日前、そして1時間前」

三浦 哲(東京大学 地震研究所 教授)

「測地観測を減災に活かす ー津波予測システムの構築ー」

(5) 参加申し込み等:不要。直接会場にお越し下さい。

(6) 問合せ先 : 東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター 伊藤 喜宏

TEL 022-225-1950

#### 6. 企業展示ブース募集について

今年度の講演会においても、昨年度に引き続き、賛助会員の皆様を対象に、企業・団体展示ブースの設置を行います。学会員にアピールをする良い機会ですので、賛助会員の皆様の出展をお待ちしております。ただし、設置可能なブース数に限りがあるため、全ての賛助会員のご希望には添えない可能性があります。出展の可否については、大会プログラム委員に一任頂きますよう、お願い致します。また、出展にかかる費用等については、各出展賛助会員に実費負担をして頂きますよう、お願い致します。あらかじめ御了承下さい。

賛助会員で、出展を希望される方は、[iinuma@irides.tohoku.ac.jp](mailto:iinuma@irides.tohoku.ac.jp) (東北大学 飯沼卓史) (左記@を半角の@に変えてください)宛に電子メールにて、9月3日(月)までにお申し込みください。折り返し、詳細等について御連絡致します。

#### 7. その他

本講演会の開催及び講演申込等についての案内は、日本測地学会のホームページ(<http://www.geod.jpn.org/>)に掲載する予定です。

【書面による講演申込書様式】

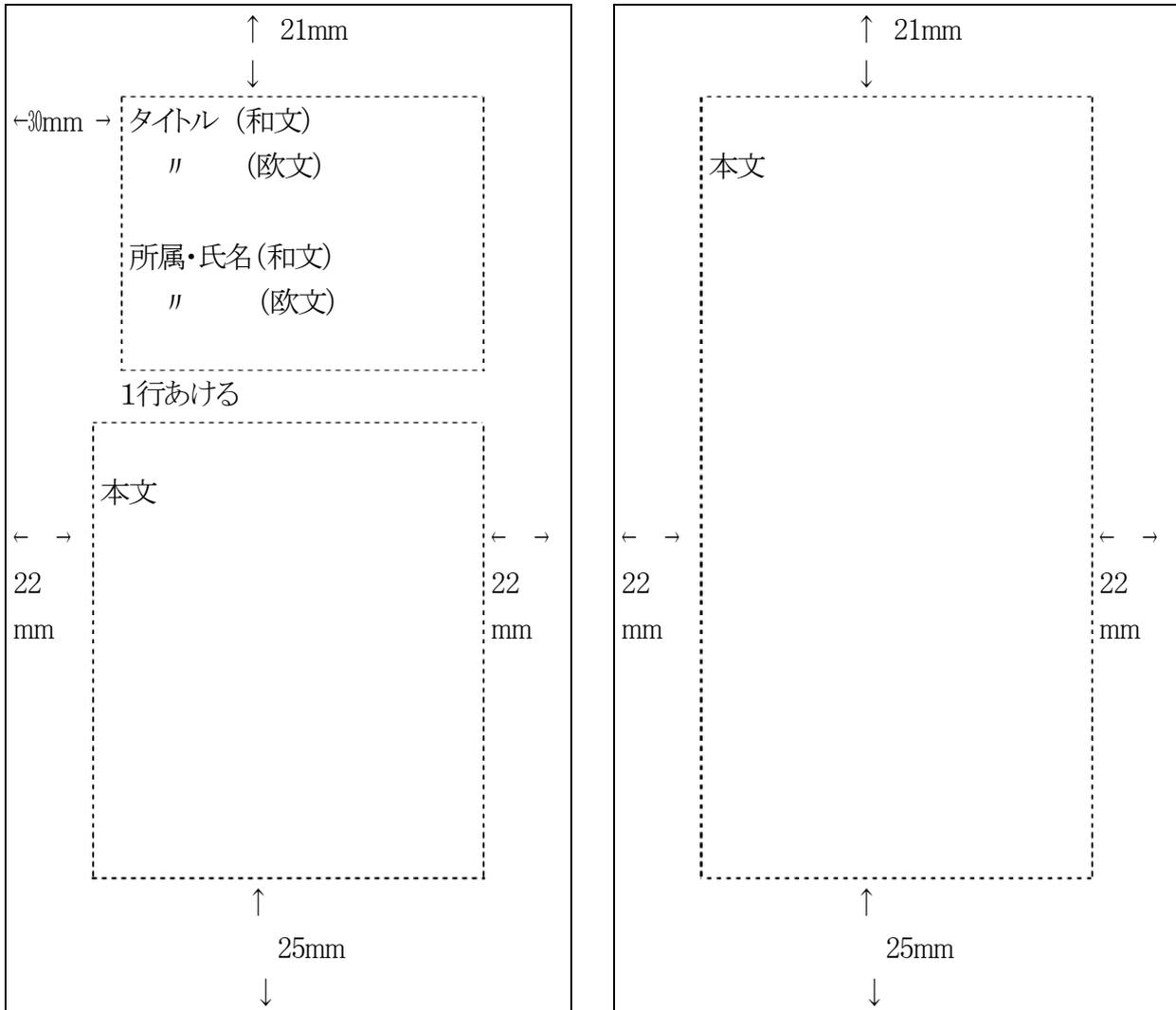
---

## 日本測地学会第118回講演会講演申込書

- ① 申込者氏名
  - ② 所属（講演者が学生の場合は「学生」と明記してください）
  - ③ メールアドレス
  - ④ 電話
  - ⑤ FAX
  - ⑥ 申込講演区分（測地、理論測地、地球回転、重力、地球潮汐、地殻変動、計測技術、海洋測地、惑星測地、南極測地、GPS、SAR、特別セッション、から一つを選択）
  - ⑦ 発表方法（口頭またはポスター）
  - ⑧ 講演題目（講演要旨原稿と同じにしてください）
  - ⑨ 著者名（講演要旨原稿と同じにしてください。連名の場合は講演者に#印を付けてください）
  - ⑩ 講演時間（15分以内を指定してください）
  - ⑪ 要望事項等（講演順番等）
-

【講演要旨記入様式】

●A4版縦・横書きで作成してください。(B5版に縮小印刷します)



上記書式に基づいて作成したサンプルファイルが

<http://www.geod.jpn.org/contents/meeting/12FMabs-session-name.doc>

にあります。

講演要旨は原則として、電子メール(添付ファイル)にて下記のメールアドレス宛に送付してください。

E-mail: submit@geod.jpn.org(左記@を半角の@に変えてください)

ファイル形式は、PDF形式(やむを得ない場合はMS-Wordファイルも可能)をお願いします。

印刷は白黒なので、白黒印刷で内容がわかる図を使用してください。

欧文の場合は、和文の講演題目、氏名・所属は必要ありません。